

# 大阪ユニセフ協会の歴史（2000年～2011年）

\* 毎年継続イベントなど

<b>2000年 6月</b>	日本ユニセフ協会大阪支部設立準備室開設、代表古野喜政氏、事務局長松下鎮氏、事務所を大阪市北区元大阪市立堂島小学校3階教室に開設、電話、FAXを設置。土日祝日休日、10時（対外的には11時）から4時まで開室。役員就任依頼、事務所補修整備、ボランティア募集、運営体制づくり。元協会関西事務所ボランティア「オーリーブの会」合流、大阪アーティスト協会の協力、音楽会会場で広報、カード販売開始。	<b>2005年 1月</b>	スマトラ沖地震・津波緊急募金開始、6月終了まで136件、約5千万円
<b>7月</b>	ボランティア連絡会開始* 月末水曜日に開催	<b>2月</b>	ボランティア活動確定表、予定表に加え、ボランティア連絡会議事を「ボランティアだより」にまとめて発信
<b>12月</b>	ハンド・イン・ハンド募金活動* 府内7カ所	<b>4月</b>	カード受払在庫・販売管理システムを開発稼働
<b>2001年 1月</b>	支部報「ユニセフ大阪通信」創刊、年4回季刊発行* 役員、会員、協力団体、募金協力者、報道機関、大阪府内公立小中学校は、各市教育委員会を通して、公立高校は、府教育委員会を通して、私立中学校・高校は連合会を通して配布。イベントでの広報資料。ワンワールドフェスティバルに参加* 大阪国際交流センター	<b>5月</b>	食博覧会（GW11日間）にブース出展参加
<b>4月</b>	16日日本ユニセフ協会大阪支部設立発起人総会、代表熊谷信昭氏	<b>12月</b>	文書保存ファイリングシステム導入
<b>5月</b>	食博覧会（GW10日間）にブース出展参加、インテックス大阪、以後4年毎の開催 継続参加	<b>2006年 2月</b>	事務所内部大規模模様替え、カード・資料収納庫兼作業台内作
<b>8月</b>	1日支部設立総会、記念披露パーティ、日本綿業倶楽部会長熊谷信昭氏、副会長古野喜政氏、事務局長松下鎮氏 ホームページ・Eメールアドレス開設	<b>6月</b>	会長藤洋作氏
<b>9月</b>	設立記念チャリティコンサート、フェニックスホール	<b>7月</b>	支部報送付を郵便から宅配メール便に 設立5周年記念チャリティウォーク*、大阪城教育塔・大川・大阪市役所折り返し
<b>10月</b>	四天王寺月縁日で広報、カード販売開始	<b>8月</b>	「ユニセフ学習の取り組みに向けて」開催場所を中央電気倶楽部に
<b>2002年 1月</b>	新春交流会 *協力支援者へ現況報告と交流、日本綿業倶楽部	<b>9月</b>	ボランティア氏名記入名刺作成
<b>3月</b>	事務所階上4階に研修室開設、総合学習導入によるニーズに対応する	<b>10月</b>	丹羽ユニセフ本部事務局次長来阪、「丹羽氏を囲む会」、中央電気倶楽部
<b>5月</b>	ユニセフチャリティバザー* OCAT ポンテ広場	<b>12月</b>	ホームページアクセス件数累計10万件に
<b>6月</b>	日韓ワールドカップ関連ロジャール・ムーア親善大使大阪府市へ表敬訪問、支部立寄り	<b>2007年 4月</b>	「学習支援」を「学習協力」へ名称を変更 インターンシップ受け入れ増加、受け入れ体制整備
<b>8月</b>	「総合学習へ向けてのユニセフセミナー」*、支部研修室	<b>7月</b>	ホームページリニューアル
<b>10月</b>	ユニセフチャリティコンサート* 四天王寺 支部・四天王寺・天王寺区コミュニティ協会による共催	<b>9月</b>	大阪市から事務所移転の申し出、移転先調査開始
<b>2003年 3月</b>	事務局長江並一嘉氏	<b>2008年 3月</b>	事務所を浪速区大阪シティアターミナル（OCAT）ビル2階へ移転決定 事務局長宮島登美子氏
<b>5月</b>	世界子ども水フォーラム滋賀会場へボランティア派遣	<b>6月</b>	事務所OCATへ移転
<b>6月</b>	ユニセフキッズデイ、大阪ドーム球場、チャリティバザーを含む複合イベント	<b>7月</b>	支部報題字・紙質・コラム等全面リニューアル
<b>7月</b>	会長田代和氏 年次報告書作成* 役員、協力団体、関係先等に配布	<b>8月</b>	「ユニセフセミナー大阪」* 大阪市立難波市民学習センター
<b>2004年 5月</b>	セキスイグループの「困難に直面している世界の子どもを救おう!」こどもの日チャリティイベントに全面協力参加* 国際ロータリー国際大会「友愛の家」ブース出展（5日間）、リーガロイヤルホテル	<b>10月</b>	ユニセフチャリティウォーク、開催時期変更 ハート大阪秋祭り（御堂筋 Kappo）に協賛参加
<b>6月</b>	第1、3土曜日開室	<b>2009年 1月</b>	ストラップ式ネームカード作成 OCAT 地下2階物品倉庫借りる
<b>9月</b>	大阪府国際交流財団（OFIX）国際理解教育支援制度開始	<b>4月</b>	日月祝日休日とし、土曜日開室
<b>10月</b>	関空夏まつり参加* ユニセフチャリティバザー*、OCAT ポンテ広場、秋に開催時期変更	<b>5月</b>	食博覧会（GW11日間）にブース出展参加
		<b>2010年 2月</b>	協会公益法人制度改革に伴い、地域組織を地域における外部パートナー組織と位置付け「協力協定」を結ぶ方針を表明、以後4回にわたり地域組織と合同検討協議 和氣邦夫氏（元ユニセフ東京事務所長）がボランティア登録
		<b>6月</b>	理事会・評議員会で協会との「協力協定」審議承認、規約検討委員会を設置
		<b>7月</b>	関西・中国・四国7支部交流会、中央電気倶楽部
		<b>10月</b>	理事会・評議員会で「大阪ユニセフ協会」規約審議、一部修正12月に確定 日本郵便「特別運賃ゆうメール・ゆうパック」導入
		<b>2011年 3月</b>	東日本大震災発生、緊急募金開始 10周年記念ユニセフチャリティウォーク（開催時期変更）、会場で緊急募金活動
		<b>4月</b>	4月1日協会公益財団法人へ移行、協力協定発効、組織名称「大阪ユニセフ協会」へ変更 ホームページ全面リニューアル